

# VibraLITE® Mini

## クイックスタートガイド:

**注:** 機能を設定する場合は、設定する桁が点滅してなければなりません。

**時刻 & カレンダー:** 日付と時刻を設定します。MODE ボタンを押してタイムモード画面を出します。

SET ボタンを長押しして時間の桁を点滅させます。ST/STP ボタンを押して時間を設定します。MODE ボタンを押して、分の桁に移動し点滅させます。ST/STP ボタンを押して分を設定します。続けて上記と同じように、秒と年月日を MODE ボタンと ST/STP ボタンを使って設定します。SET ボタンで設定を保存します。

**日付確認:** タイムモード画面で ST/STP ボタンを押します。

**アラーム:** アラームを 12 個まで設定できます。MODE ボタンを押してアラームモード画面を出します。

SET ボタンを長押しして アラーム時刻表示を点滅させます。

ST/STP ボタンを押して設定するアラーム (01-12) を選択します。

MODE ボタンを押して時間の桁に移動し点滅させます。

ST/STP ボタンを押して時間を設定します。MODE ボタンを押して分の桁に移動し点滅させます。

ST/STP ボタンを押して分を設定します。SET ボタンを押して設定した情報を保存するか、次のアラームに進みます。次のアラームに進むには、分の桁が点滅している間に MODE ボタンを押し、次に ST/STP ボタンを押します。

**カウントダウンタイマー:** 23 時間 59 分 59 秒まで設定できます。ゼロに達したとき、カウントダウンをリピートすることもできますし、止まるようにも設定できます。

MODE ボタンを押してカウントダウンタイマー画面を出します。

SET ボタンを長押しして時間の桁を点滅させます。ST/STP ボタンを押して時間を設定します。

続けて上記のように MODE ボタンと ST/STP ボタンを使って分と秒を設定します。MODE ボタンを押すと、「REP」と表示され「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。

ST/STP ボタンを押して ON/OFF を選択します。SET ボタンを押して設定を保存します。

**オプション:** バイブレーションかサウンド、あるいはバイブレーション & サウンドを選択し設定します。MODE ボタンを押してオプションモード画面を出します。

SET ボタンを長押しすると「VIB」と表示され「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。ST/STP ボタンを押して ON/OFF を選択します。MODE ボタンを押すと「SND」と表示され「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。ST/STP ボタンを押して ON/OFF を選択します。MODE ボタンを押すと「BUTN」と表示され「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。ST/STP ボタンを使って ON/OFF を選択します。SET ボタンを押して設定を保存します。

## ロック機能:

誤って設定を変更してしまうことを避けることができます。

MODE ボタンと SET ボタンをタイムモード画面で同時に押します。これで機能がロックされます。同じ動作をもう一度行くと、ロックを解除できます。



## 詳細取扱説明:

### タイムモード

- ✓ 日付と時刻を設定できます。
- ✓ ST/STP ボタンを押すと、日付を確認できます。画面は自動的に時刻表示に戻ります。

### タイムモード設定:

- 1) MODE ボタンを押して、タイムモード画面を出します。
- 2) SET ボタンを長押しして時間の桁を点滅させます。
- 3) ST/STP ボタンを押して時間を設定します。PM 時刻が設定されたときは画面左に「PM」と表示されます。AM 時刻であれば、そこは空欄のままです。
- 4) MODE ボタンを押して、分の桁を点滅させます。
- 5) ST/STP ボタンを押して分を設定します。
- 6) MODE ボタンを押して、秒の桁を点滅させます。
- 7) 必要であれば ST/STP ボタンを使って秒をゼロ (00) にリセットしてください。
- 8) MODE ボタンを押して月を点滅させます。
- 9) ST/STP ボタンを押して 月 (1-12) を設定します。



10) MODE ボタンを押して日を点滅させます。

11) ST/STP ボタンを押して日 (1-31) を設定します



12) MODE ボタンを押して年の数字を点滅させます。

13) ST/STP ボタンを押して年を設定します。

14) SET ボタンを押して設定を保存します。

**注:** タイムモードで設定中に、設定が中断されるか 2 分 30 秒間ボタンが押されなかった場合には、点滅が止まり画面に表示されている設定が保留されます。ステップ1と2を繰り返し、必要であれば他のステップも行って設定を完了してください。

### アラームモード:

- ✓ 12 個までアラームを設定できます。
- ✓ アラームはオプションモードで設定したアラート (バイブレーション、サウンド、バイブレーション & サウンド) を発します。
- ✓ アラートは自動的に停止するまでに約 20 秒間継続します。作動しているアラートは ST/STP ボタンを一度押すと手で停止できます。(電池の節約になります)
- ✓ アラームはタイムモードで設定した時刻にもとづいて作動します。

### アラームモード設定:

- 1) 「ALM」と画面上部に表示されるまで MODE ボタンを押します。約2秒後「OFF」と表示されます。(もし前にアラーム時刻を設定していれば、その時刻が画面に表示されます。)
- 2) 画面の右下に数字が点滅するまで、SET ボタンを長押しします。
- 3) ST/STP ボタンを押して設定するアラーム (01-12) を選択します。
- 4) MODE ボタンを押して時間の桁を点滅させます。
- 5) ST/STP ボタンを押して時間を設定します。**注:** PM 時刻が設定されたときは画面左に「PM」と表示されます。AM 時刻であれば、そこは空欄のままです。
- 6) MODE ボタンを押して、分の桁を点滅させます。
- 7) ST/STP ボタンを押して分を設定します。
- 8) SET ボタンを押して設定した情報を保存するか、次のアラームに進みます。次のアラームに進むには、分の桁が点滅している間に MODE ボタンを押し、次に ST/STP ボタンを押します。ステップ4から8を繰り返してください。



**注:** アラームモードで設定中に、設定が中断されるか 2 分 30 秒間ボタンが押されなかった場合には、点滅が止まり画面に表示されている設定が保留さ

れます。画面は自動的にタイムモードに戻ります。必要があればリセットしてください。

### アラームを ON/OFF にする:

- 1) 「ALM」と画面上部に表示されるまで MODE ボタンを押します。約2秒後、最後に見たアラーム時刻が表示されます。
- 2) SET ボタンを押して ON/OFF を変更したいアラームを選択してください。
- 3) ST/STP ボタンを押して、選択したアラームの ON/OFF を変更してください。

**注:** アラームが ON になっているときは、アラーム時刻が表示されず。アラームが OFF になっているときは、「OFF」と画面上部に表示されます。



**注:** すべてのアラームを切る時あるいは再び作動させる時は、オプションモード設定を参照しバイブレーションとサウンドの ON/OFF を選択してください。

### カウントダウンダイマーモード:

- ✓ カウントダウン時間は 23 時間 59 分 59 秒まで設定できます。
- ✓ カウントダウンがゼロ(0:00:00)に達したときは、設定したアラート (バイブレーション、サウンド、バイブレーション & サウンド) を 20 秒間発し、自動的に停止します。作動しているアラートは ST/STP ボタンを一度押すと手で停止できます。(電池の節約になります)
- ✓ リピートオプションの ON/OFF を設定できます。リピートが ON になっていると、カウントダウンがゼロ(0:00:00)に達するたびに自動的にカウントダウン時間に戻ってリピートします。

### カウントダウンタイマー設定:

- 1) 「TMR」と画面上部に表示されるまで MODE ボタンを押します。
- 2) SET ボタンを長押しして時間の桁を点滅させます。
- 3) ST/STP ボタンを押して時間を設定します。
- 4) MODE ボタンを押して、分の桁を点滅させます。
- 5) ST/STP ボタンを押して分を設定します。
- 6) MODE ボタンを押して、秒の桁を点滅させます。
- 7) ST/STP ボタンを押して秒を設定します。
- 8) MODE ボタンを押します。REPEAT を示す「REP」が画面上部に表示され、画面の右下に「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。





- 9) ST/STP ボタンを押してリピートを「ON」か OFF を示す「-」か選びます。
- 10) SET ボタンを押して設定を保存します。

**注:** カウントダウンタイマーモードで設定中に、設定が中断されるか 2 分 30 秒間ボタンが押されなかった場合には、点滅が止まり画面に表示されている設定が保留されます。必要であれば、ステップ 2 を繰り返し、作業を継続して設定を完了してください。

カウントダウン時間は画面に表示されます。必要であれば、MODE ボタンを押してタイムモードにしてください。:

#### カウントダウンタイマーの開始/停止:

- 1) カウントダウンタイマーの画面で ST/STP ボタンを押してカウントダウンを開始します。画面上、時間の桁の下に表示されるカウントダウンタイマーアイコンが点滅します。
- 2) ST/STP ボタンを押してカウントダウンを停止します。残り時間が表示されます。



**注:** リピートが ON に設定されていてアラートが作動している場合は、ST/STP ボタンを 2 回押すとカウントダウンが停止します。

- 3) ST/STP ボタンを押してカウントダウンを再開します。

#### カウントダウンタイムのクイックリセット:

- 1) 前回設定したカウントダウン時間が画面に表示されるまで SET ボタンを長押しします。
- 2) ST/STP ボタンを押して、前回設定したカウントダウン時間で再び開始します。

#### オプションモード:

- ✓ バイブレーションおよびサウンドによるアラートは ON/OFF の切り替えができます。ON になっているアラートは、設定されているアラーム、カウントダウンタイマーおよびボタン押下時に作動します。

**注:** ボタン押下時のアラート設定が ON の場合、MODE ボタンが押されるたびに、そのときのアラート設定(バイブレーション、サウンド、バイブレーション&サウンド)を認識します。これによってそのときのアラート機能を簡単に確認できます。ボタン押下時のアラートによって、バイブレーションやサウンドによるアラートを作動できる電池が残っているかどうか、簡単に測定することができます。

#### オプションモード設定:

- 1) 「OPT」と画面上部に表示されるまで MODE ボタンを押します。約 2 秒後にバイブレーションを示す「VIB」が表示されます。
- 2) 右下に「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅するまで SET ボタンを長押しします。
- 3) ST/STP ボタンを押して、バイブレーションの ON/OFF を設定します。
- 4) MODE ボタンを押すと、サウンドを示す「SND」が画面上部に表示されます。右下に「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。
- 5) ST/STP ボタンを押して、サウンドの ON/OFF を設定します。
- 6) MODE ボタンを押すと、「BUTN」と画面上部に表示されます。右下に「ON」あるいは OFF を示す「-」が点滅します。
- 7) ST/STP ボタンを押して、ボタンスIGNALの ON/OFF を設定します。
- 8) SET ボタンを押して設定を保存します。



**注:** オプションモードで設定中に、設定が中断されるか 2 分 30 秒間ボタンが押されなかった場合には、点滅が止まり画面に表示されている設定が保留されます。画面は自動的にタイムモードに戻ります。必要があればリセットしてください。

#### 現在のオプションモード設定を見る:

- 1) 「OPT」と画面上部に表示されるまで MODE ボタンを押します。約 2 秒後にバイブレーションを示す「VIB」が表示されます。バイブレーションが ON に設定されていれば、画面下部に「ON」と表示されます。もし OFF になっていれば「-」と表示されます。
- 2) ST/STP ボタンを繰り返し押すことで他のオプションモードのその時点の設定を見ることができます。(サウンド、ボタン)

#### ロック機能:

- ✓ 設定を完了したあと、MODE、ST/STP、SET ボタンをロックして使えなくすることができます。ロックモードでは、時刻/カウントダウン/アラームの各設定を誤って変更してしまうことはなくなります。
- ✓ ロックモードの間は、日付を見ることはできません。
- ✓ ボタンを押してアラートを手動でストップすること(電池節約のため)は可能です。

タイムモードで MODE ボタンと SET ボタンを同時に押すと、ロックをかけたり解除したりできます。ロックされている間は、ロックアイコンが画面に表示されます。



#### EL ライト: (バックライト点灯)

LIGHT ボタンを押すと、バックライトが点灯します。ライトは約三秒間点灯し、他のボタンが押されない場合自動的に消えます。3 秒以内に他のボタンが押されると、ライトは点灯しつづけます。

#### 電池:

標準 3V リチウム電池(型式 CR1632)を使用しています。電池交換は防水性を保持するために専門家に依頼することをお勧めします。ご自身で電池交換されると、防水性保持のため O リングを適切につけ直さないといけない場合があります。ねじを 6 本外すために小さいドライバー(フィリップス社サイズ 00 のもの)が必要となります。

電池寿命はアラーム/カウントダウンタイマーのバイブレーション/サウンド、バックライトの使用頻度によって異なります。例:一日 1 回ずつ 20 秒のバイブレーションを使用した場合の予測電池寿命は 2 年。20 秒のバイブレーションを一日 12 回ずつ使用した場合は 2 ヶ月半。

#### 警告:

バイブライトシリーズは水泳、ダイビング、シャワーの際に装着されることを想定しておりません。